

## E-08 スートブロワエロージョン

### 1 事象の説明

スートブロワエロージョンは、管に吹きつける媒体自身によって、またはそれによって灰が高速で吹き付けられた場合に生じる現象で、管の肉厚がえぐり取られるように平らな面になる。損傷面はアッシュエロージョンと同様に金属光沢を呈し、内圧によって短時間内に破裂する。従って、破面はナイフエッジ状となる。

### 2 予防方法

スートブロワエロージョンは、炉壁コーナに近く、スラグ除去装置（デスラッガー）に曝される部位、引き抜き型ブロワの挿入口近くなどに発生しやすい。また、スートブロワの配置の不適正や誤操作によって起こることも多い。対策としては、スートブロワ自身の適正化や保守の改善がまず必要であり、必要に応じてプロテクターを設置するなどの対策が取られる。